



▲5人の100歳以上の長寿の方々とご家族・施設のみなさん（ケアハウスやすらぎにて）横尾市長から花束を贈呈される藤原さん▶

ご長寿お祝い申し上げます

市長が100歳以上の方を表敬訪問

9月13日、敬老の日を前に100歳以上になられるご長寿市民のお住まいを横尾市長が各戸訪問し、祝辞とともに花束とお祝い金を贈呈しました。最高齢の方は、106歳になられる藤原チヨさんで、市長からお祝いの品々を手渡されると、笑顔でしっかりとお礼の言葉を述べられました。



多久市の100歳以上の方は、藤原さんを筆頭に、100歳になられた4人を含め、11人（女性9人、男性2人）がご健在です。また、米寿を迎えられた（88歳）の117人にも敬老のお祝い金が贈られました。

皆様のご厚意にお礼申し上げます

多久市ふるさと応援寄附

今年4月の地方税法改正に伴う、いわゆる「ふるさと納税制度」により、多久市へも関西や関東をはじめ、県民・市民のみなさまや法人・団体から、ふるさと多久を応援する寄附をいただいています。8月には北多久町の株式会社島田商会様から寄附をいただきました。

市では寄附をいただいた方々の意向を十分配慮し、ふるさと多久を活気のあるまちにしていくなために、有効に活用させていただきます。なお、受付を始めた6月から9月24日までの寄附金の累計は82件、4,827,500円となりました。



▶副市長（左）から株式会社島田商会社長（右）へのお礼状の贈呈

全員で多久聖廟創建300年記念のPR

全員記念ポロシャツで議会に出席

9月の議会開催期間中16人の全市議会議員と市長をはじめ出席者全員が「多久聖廟創建300年記念ポロシャツ」着用で臨みました。市報7月号でご紹介しましたが、このシャツは市職員互助会で企画・制作し、職員が主に市役所来庁者へのPRのために着用している物ですが、議会の傍聴者、中継放送の視聴者へのPRのため、議員のみなさんの賛同により実現しました。

今月は25・26日に聖廟周辺で多久まつりや秋季祭菜と同時に、創建300年記念の催しが行われます。市民の方はもちろん、市外のお知り合いもお誘いで、会場に足をお運びください。



▲記念ポロシャツ着用での市議会。議員をはじめ、市長、市職員も全員着用。